

令和 6 年度第 1 回浜田市立図書館協議会

日時 令和 6 年 8 月 1 日(木)

15:30～17:00(予定)

場所 浜田市立中央図書館

【会議次第】

1 開会

2 あいさつ

○浜田市教育委員会

3 委員紹介(資料 1)

4 会長及び副会長の選出について

(会長:) (副会長:)

5 議題

(1) 令和 5 年度浜田市立図書館利用状況について(資料 2)

(2) 浜田市子ども読書活動推進計画の進捗状況について(資料 3)

(3) 意見集約について(資料 4)

(4) その他

浜田市立図書館協議会委員名簿

資料 1

(任期：令和6年4月1日から令和8年3月31日)

1. 委員

(氏名五十音順、敬称略)

職名	氏名	選出区分	所属団体
委員	犬 塚 優 司	学識経験者	島根県立大学
委員	今 井 久 晴	学識経験者	浜田商工会議所
委員	鎌 田 由 美	家庭教育の向上に資する活動を行う者	しまね子どもの読書等推進の会 浜田支部
委員	玉 木 敦 子	学校教育関係者	浜田市園長会
委員	野 藤 薫	社会教育関係者	まちづくりセンター合同連絡会
委員	羽 柴 千 晴	学校教育関係者	浜田市教育研究会学校図書館部会
委員	富金原 完	社会教育関係者	浜田市社会教育委員の会
委員	古 森 義 明	学識経験者	浜田市社会福祉協議会
委員	三 田 憲 昭	社会教育関係者	島根県立図書館
委員	湯 浅 弘 一	家庭教育の向上に資する活動を行う者	浜田市PTA連合会

2. 事務局

氏名	所 属
草 刈 健 司	教育委員会 教育部長
藤 井 陽 子	教育委員会 教育総務課長
塚 田 民 也	教育委員会 教育総務課 図書館長
藤 本 里 美	教育委員会 教育総務課 図書館係長

令和5年度浜田市立図書館利用状況等について

1 利用実績等

(1) 浜田市立図書館全館の利用状況

【実績表】

2段目の()の数字は令和4年度実績

項 目 (単位)	中央	金城	旭	弥栄	三隅	合計
来館者数 (人)	127,938 (127,644)	4,194 (4,343)	4,446 (4,289)	458 (493)	17,050 (14,927)	154,086 (151,696)
利用者数※ (人)	62,741 (62,433)	2,943 (3,174)	2,465 (2,603)	458 (493)	6,544 (6,263)	75,151 (74,966)
個人貸出点数※ (点)	204,458 (206,318)	10,247 (11,242)	7,965 (8,357)	1,226 (1,504)	24,616 (25,663)	248,512 (253,084)
利用団体数 (件)	201 (197)	40 (19)	8 (8)	0 (0)	23 (34)	272 (258)
団体貸出冊数 (冊)	9,319 (9,062)	321 (551)	111 (121)	0 (0)	496 (817)	10,247 (10,551)
予約・リクエスト 受付件数※ (件)	13,124 (12,316)	346 (484)	377 (418)	42 (22)	279 (265)	14,168 (13,505)
レファレンス 受付件数※ (件)	2,186 (1,850)	771 (893)	418 (397)	0 (0)	414 (376)	3,789 (3,516)
蔵書数※ (冊)	210,606 (208,156)	22,410 (21,808)	23,344 (22,219)	5,849 (5,455)	41,217 (40,071)	303,426 (297,709)
開館日数 (日)	327 (326)	302 (300)	302 (300)	302 (300)	299 (297)	—

注1) 「※」の項目については、移動図書館車の実績を中央図書館にカウントしている。

ア 電子書籍の利用状況

電子書籍コンテンツ数・・・2,075 点

電子書籍貸出点数・・・320 点

イ 市民一人当たりの貸出冊数

浜田市人口 (令和6年3月末)・・・・・・49,096 人 ①

令和5年度個人貸出冊数・・・248,512 冊 ②

市民1人当たりの貸出冊数・・・約 5.06 冊 (②÷①)

(2) 図書館協議会

浜田市立図書館協議会は、館長の諮問機関として、図書館運営について助言や図書館の行う奉仕について意見を述べることができる機関であり、令和5年度は、以下の委員 (任期2年) 構成のもと開催した。

ア 委員 (任期：令和4年4月1日から2年間)

選出区分	委 員	異動
学識経験者	今井 久晴	—
学識経験者	古森 義明	—
学校教育関係者	玉木 敦子	—
学校教育関係者	別枝 行夫 (会長)	犬塚 優司 (会長)

学校教育関係者	羽柴 千晴	—
社会教育関係者	虫谷 昭則	野藤 薫
社会教育関係者	栗栖 真理（副会長）	—
社会教育関係者	大谷 海	湯浅 弘一
社会教育関係者	三田 憲昭	—
家庭教育の向上に資する活動を行う者	鎌田 由美	—

イ 開催の状況

（ア） 第1回 令和5年7月25日（火）

令和4年度浜田市立図書館利用状況について

浜田市子ども読書活動推進計画の進捗状況について

浜田市立図書館協議会「意見等集約シート」での意見について

その他

（3） 主要事業実施状況

ア 図書館管理運営

（ア） 図書資料の購入

浜田市立図書館の資料充実を図るため、図書館流通センター、県立図書館等の関係機関・団体からの推薦図書、その他新聞や各種PR紙、日常のレファレンス業務等から情報を収集し、リクエストや毎月開催する選書会議により選定した。

特に、0歳から小学生までを対象とした「子育てお楽しみ貸出しセット」の整備や39歳以下の若者向けの資料の整備に取り組んだ。

図書購入費：図書費 16,178,965円 新聞、雑誌 2,983,378円 視聴覚資料 36,718円

その他の資料費（官報等） 797,730円

【図書購入費の内訳】

単位：円

施設	図書費	新聞雑誌費	視聴覚資料費	その他の資料費	計 (うち寄付金)
中央図書館	12,094,281	2,293,411	36,718	797,730	15,222,140 (110,000)
金城図書館	1,042,884	56,400	0	0	1,099,284 (0)
旭 図書館	1,041,166	74,960	0	0	1,116,126 (0)
弥栄図書館	576,906	0	0	0	576,906 (0)
三隅図書館	1,423,728	558,607	0	0	1,982,335 (0)
合 計	16,178,965	2,983,378	36,718	797,730	19,996,791 (110,000)

（イ） 図書補完事業

国立国会図書館・島根県立図書館・各公共図書館間の相互貸借制度を活用し、利用者へのサービスに努めた。（借受数：846件、貸出数：709件）

【内 訳】

施 設	借受数（点）	貸出数（点）
中央図書館	657	709
金城図書館	68	（中央で取りまとめ）
旭 図書館	48	（中央で取りまとめ）
弥栄図書館	15	（中央で取りまとめ）
三隅図書館	58	（中央で取りまとめ）
合 計	846	709

（ウ） 佐々田文庫整備基金及び簡易閲覧所

財団法人佐々田奉公会の解散に伴い、残余財産の一部が市に寄贈されたことを受け、旧浜田図書館から設置している市内13か所の簡易閲覧所の充実を図ることを目的として設置された「浜田市佐々田文庫整備基金」から、図書等を購入し、簡易閲覧所を中心に図書の充実を図った。

【佐々田奉公会簡易閲覧所】

設置町名	設置場所	利用状況		配本冊数（冊）
		利用者数（人）	貸出冊数（冊）	
熱田町	長浜まちづくりセンター	61	136	365
周布町	周布まちづくりセンター	52	219	339
内村町	美川まちづくりセンター	143	153	335
西村町	大麻まちづくりセンター	24	63	335
松原町	子育て世代包括支援センター	92	220	335
後野町	石見まちづくりセンター 後野分館	—	—	337
長見町	石見まちづくりセンター 長見分館	—	—	335
下有福町	国府まちづくりセンター 有福分館	35	35	334
国分町	国府まちづくりセンター	234	235	336
旭町	木田まちづくりセンター	6	14	335
金城町	久佐まちづくりセンター	10	30	335
三隅町	井野まちづくりセンター	33	84	362
弥栄町	弥栄会館	27	63	336
合 計	13 か所	717	1,252	4,419

※ 石見まちづくりセンター後野分館、長見分館は平成 27 年度から主事廃止により統計不能

※ 国府まちづくりセンター有福分館は令和 3 年度より新設

（4） 読書普及事業実施状況

ア 読書会の開催

（ア） 子ども読書会

小学校3年生から6年生までを対象に市内4地区において子ども読書会を開催した。講師選書による共通の資料をもとに読書会を実施したほか、4地区合同で10月に交流会、12月におたのしみ会を開催した。また、3月には閉講式を合同で開催した。

【子ども読書会開催一覧】

地 区	周布地区	長浜地区	浜田地区	国府地区
講 師	大坂吉二館長 11月～三浦郁子先生	宇谷緑先生	大坂吉二館長 11月～三浦郁子先生	宇谷緑先生
日 程	5月27日(土)	5月13日(土)	5月20日(土)	5月6日(土)
	6月24日(土)	6月10日(土)	6月17日(土)	6月3日(土)
	7月22日(土)	7月8日(土)	7月15日(土)	7月1日(土)
	8月26日(土)	8月26日(土)	8月19日(土)	8月5日(土)
	—	9月9日(土)	—	9月2日(土)
	10月14日(土) 秋の交流会(みんなとつながるワークショップ)			
	11月25日(土)	11月18日(土)	11月18日(土)	11月4日(土)
	12月9日(土) おたのしみ会(みんなと仲良くなって帰ろう!)			
	1月27日(土)	1月13日(土)	1月20日(土)	1月6日(土)
	2月24日(土)	—	2月17日(土)	—
	3月2日(土) 閉講式(全地区合同)			
時 間	午前10時～11時30分(全地区共通)			
会 場	周布まちづくり センター	長浜まちづくり センター	中央図書館	国府まちづくり センター
会 員	3名	3名	10名	1名

イ おはなし会の開催

市民との協働による図書館運営の一環として、ボランティアの協力により、以下のとおり各図書館において読み聞かせ等を通じて読書普及を図った。

(ア) 中央図書館

a おはなし会

毎週土曜日に「おはなしのへや」で幼児と保護者を中心に、絵本の読み聞かせを通じての読書普及を図った。

開催日時：毎週土曜日 午前10時45分～11時15分

開催場所：おはなしのへや

講 師：しまね子どもの読書等推進の会浜田支部、図書館ボランティア

実施回数：年49回 参加者数：子ども237人 大人148人

b 電子紙芝居

しまね子どもの読書等推進の会浜田支部にも加盟する市内の高齢者によるIT推進団体「シニアネットはまだ」電子紙芝居部による電子紙芝居の上演を実施した。

開催日時：毎月第2土曜日・第4日曜日 午後2時～

開催場所：おはなしのへや

講 師：シニアネットはまだ 電子紙芝居部

実施回数：年23回 参加者数：子ども81人 大人64人

c おはなしタンポポおはなし会

毎月第1日曜日、子ども(5歳～)とその保護者に、物語や昔話を覚え語って聞かせるストーリーテリングを行い読書普及を図った。

開催日時：毎週土曜日 午前10時45分～11時15分

開催場所：おはなしのへや、1階児童図書コーナー

講師：ストーリーテリングの会おはなしたんぽぽ、図書館ボランティア

実施回数：年11回 参加者数：子ども34人 大人27人

(イ) 分館

a 金城図書館 おはなし会

毎月第2土曜

絵本の読み聞かせ、かんたん!30分こうさく

b 旭 図書館 ブックんのおはなしタイム

毎月第1日曜日

絵本などの読み語り、ちょこっと工作

c 三隅図書館 おはなし会

毎月第2土曜日

季節のおはなし会（夏・春・冬）

ぺたぺたアートワーク

ウ 読書週間行事

(ア) こどもの読書週間＜2023・第65回＞

【実施状況】

図書館名	イベント名	日時又は期間	内 容
中央	(1) おはなし会「えほん笑(ショー)タイム」&ワークショップ「100かいだてのいえをつくろう」 (2) 特別映画上映会	4月30日	(1) 小学生以下を対象とした、読み聞かせやしりとり「100かいだてのいえ」の工作など楽しいおはなし会を開催。 (2) 子ども映画会開催。テレビで人気の「おしりたんてい6」を上映。
金城	(1) 2021～2023「えほん50」 (2) 2022年度各賞受賞図書 (3) 2021年度貸出ランキング (4) 本の福ぶくろ	4月1日 ～5月30日	(1) 全国SLA（学校図書館協議会）絵本委員会選定2022～2023「えほん50」のうち、金城図書館所蔵の本を展示。 (2) 2022年度の受賞図書（一般書・児童書）を展示。 (3) 金城図書館所蔵本の2021年度貸出ランキング1位～6位をNDCやジャンルごとに展示。 (4) 様々なテーマごとに金城図書館所蔵本（一般書・児童書）を選書し、3冊詰め合わせた貸出用「本の福ぶくろ」を30袋用意。利用者に袋を選んでもらい、貸出。
旭	(1) 図書館で「ビンゴ!」 (2) おはなし会と、「色紙でハンバーガーセットを作ろう」	4月22日 ～5月14日	(1) ビンゴカードに書かれているテーマの本を借りてビンゴが2列そろろうと景品をプレゼント。 (2) こどもの日にちなんだ絵本の読み聞かせと、図書館の本を参考に、ハンバーガーの具材（5種）とジュース、ポテトを色紙で作って盛り付け「ハンバーガーセット」として完成させた。
三隅	(1) 本の福ぶくろ (2) だいすきなえほんの絵画展	5月3日 ～6月11日	(1) 一般向け、小学生向け、絵本をそれぞれ3冊ずつテーマごとに袋に入れ「本の福ぶくろ」として貸出。

			(2) 開館10周年に合わせて開催。三隅町内3つの保育所（園）の年中、年長園児にすきな絵本の絵を描いてもらい館内に掲示。題材にした絵本も展示。
--	--	--	---

(イ) 秋の読書週間＜2023・第77回＞

【実施状況】

図書館名	イベント名	日時又は期間	内 容
中央	(1) 秋の野外朗読祭 (2) 一夜一冊 (3) 図書館寄席 (4) 本が泣いています。 (5) 本のリサイクル市	10月29日 ～11月30日	(1) 一般の方を対象に図書館のウッドデッキで朗読と尺八や琴の演奏、古典の詠み聞かせ等、秋の朗読会を開催。今後のイベント開催の参考にするため、来場者にアンケートを実施。 (2) 通常の開館時間を午後9時まで延長して、前半は「らんまんを見て思い出すこと」と題し、元雲城公民館の岡本修治さんのお話、後半は一夜一冊の読書会を開催。 (3) 通常の開館時間を午後9時まで延長して、市内で活動しておられる落語家さんによる寄席を開催。あわせて落語の蔵書も展示し貸出。 (4) 本の取り扱いのマナー向上を目的に傷んで貸出できなくなった本を展示。 (5) 図書館の蔵書としなかった一般書（寄贈本）と除籍雑誌を無料配布。
金城	(1) おうちで読もう！ おもしろ図鑑&事典の世界 (2) 秋の夜長に読みたい！ おすすめエッセイ (3) 本のリサイクル市	10月1日 ～11月29日	(1) 貸出可能な図鑑、事典類の展示。（一般書、児童書） (2) おすすめエッセイの展示。（一般書） (3) 図書館の蔵書としなかった寄贈図書と金城図書館の除籍雑誌を無料配布。
旭	(1) 文学賞受賞作・候補作作品展 (2) 「えほん50」に選ばれた絵本の展示、貸出 (3) おばけやしき図書館リターンズ	10月初旬 ～12月3日	(1) 読書に親しんでいただけるように、2022年・2023年の主要な文学賞の受賞作、候補作を広く集め展示と貸出、展示作品リストの配布を行った。 (2) 「えほん50」に選ばれた絵本50冊のセットを島根県立図書館西部読書普及センターから借り受け、展示と貸出を行った。 (3) 地域のイベント「旭ふる里まつり2023」に合わせて開催。旭図書館となりのスペースを使いおばけやしきを設営した。
三隅	(1) 読書週間スタンプラリー (2) 本のリサイクル市 (3) 「ぐりとぐらのたまごのくるまになにのせる？」 (4) ミリオンセラー絵本	10月27日 ～11月30日	(1) 「本を借りる・アンケートに答える・本の紹介文を書く」いずれかの方法でスタンプを3つ集めた方に雑誌の付録をプレゼント。 (2) 「みすみフェスティバル」に合わせて開催。図書館の蔵書としなかった寄贈図書の無料配布。 (3) 「みすみフェスティバル」に合わせて開催。ぐりとぐら60周年特設サイトのお絵かきシートを描いてもらい、館内に掲示。「ぐりとぐら」シリーズの絵本も展示。 (4) 長く親しまれているミリオンセラー絵本の展示。

エ 図書館上映会

図書館上映会は、こどもの読書週間にあわせ、児童を対象とした「こども映画会」を開催した。

開催場所：中央図書館2階 多目的ホール

参加者数：子ども20人 大人15人

オ イベントの開催状況（各種団体、ボランティア等との共催事業を含む）

【実施状況】

図書館名	イベント名	日時又は期間	内 容
中央	春の朗読会	5月13日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、朗読を楽しむ会「波」と共催で、「浜田における図書館の始まり」などの朗読会を開催した。
	ストーリーテリング 大人のためのおはなし会	5月21日 8月20日 11月19日 2月18日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、ストーリーテリングの会おはなしタンポポと共催で、絵本や本を使わず昔話などを覚えて語りをを行った。
	アクアス出前講座	6月11日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、アクアスによる海の生きもののおはなしと絵本の読み聞かせと、アクアスから持参した海の生きものの観察を行った。
	こわーいおはなし会	7月23日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、Sonoko さんによる怪談の朗読や怪談絵本の読み聞かせを行った。
	調べる学習コンクール応援講座	7月26日 ～7月27日	学校教育課と共催で調べる学習の応援講座を開催。図書館司書も資料の選び方などの支援を行った。
	浜田市立中央図書館開館 10 周年記念講演会	8月11日	中央図書館開館 10 周年記念当日イベントとして、村中李衣先生による「読みあいで、やわらかなコミュニケーション」と題し講演会を開催した。
	盲導犬デモンストレーション	8月11日	中央図書館開館 10 周年記念当日イベントとして、盲導犬協会と共催し、盲導犬についてのお話しや盲導犬によるデモンストレーションを行った。
	高校生企画コーナー	8月11日	中央図書館開館 10 周年記念当日イベントとして、高校生ボランティアによる読み聞かせや、本にはさむしおり作成などの工作教室も開催した。
	星空観察会	8月26日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、自然観察ボランティアの会と共催で、小学生を対象に、星空観察会を開催した。
	ぬいぐるみのおとまりかい	9月16日 ～9月18日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、ぬいぐるみを預かり、子どもさんに代わって夜の図書館の探検などを行った。
	クリスマスコンサート&おはなし会	12月17日	中央図書館開館 10 周年記念イベントとして、しまね子どもの読書等推進の会浜田支部と共催で、ゴスペルによるクリスマスソングと絵本の読み聞かせを開催した。

	テーマトーク	5月28日 7月17日 11月23日 1月8日	坂本文江さんを語り手に迎えテーマトークを開催した。 ・「建物・人・本との出会い」 ・「海」 ・「たそがれ時によみたい本は…」 ・「つばさにのって本の旅を」
金城	七夕イベント	6月27日 ～7月8日	館内に七夕飾りを設置し、短冊を自由に書いてもらった。関連図書の展示も行った。
	調べる学習コンクール応援講座	7月28日 ～8月1日	学校教育課と共催で調べる学習の応援講座を開催。図書館司書も資料の選び方などの支援を行った。
	ハロウィンイベント企画「カボチャのクジでハロウィンキャンディをもらおう！」	10月14日 ～10月29日	金城図書館所蔵のおすすめ本の紹介文を入れた折り紙のキャンディを用意。ハロウィンかぼちゃの箱にキャンディのひもクジを入れ、自由に引いてもらった。
旭	夜としょかん	7月15日	まちづくりセンターの土曜夜市と連携し、通常の開館時間を午後8時まで延長した。
	調べる学習コンクール応援講座	7月28日 8月1日	学校教育課と共催で調べる学習の応援講座を開催。図書館司書も資料の選び方などの支援を行った。
	夏休みスペシャルおはなし会と工作	8月6日	夏のおすすめ絵本の読み聞かせと、夏休み向けの工作「」を実施。
三隅	オリジナルしおりプレゼント	5月26日 ～6月11日	三隅図書館開館10周年記念として、石州和紙製のしおりを来館者先着150名にプレゼントした。
	展示「三隅氏発祥800年」	6月1日 ～6月25日	「三隅氏発祥800年まつり」に合わせ、三隅氏関連の図書と三隅郷土史研究会の論文を展示した。
	雑誌のリサイクル市	6月2日	三隅図書館の除籍雑誌を無料配布。
	七夕かざり	6月10日 ～7月7日	館内に七夕飾りをし、短冊を自由に書いてもらった。
	調べる学習コンクール応援講座	7月21日 ～7月25日	学校教育課と共催で調べる学習の応援講座を開催。図書館司書も資料の選び方などの支援を行った。
	村中李衣さんおはなし会	8月11日	三隅図書館開館10周年記念当日イベントとして、児童文学作家の村中李衣さんをお招きして、おはなし会を開催した。
	いわみの冬至祭	12月16日	三隅中央公園内の各施設と共催。おはなし会やぺたぺたアートワークなどのほか、各施設と共催でスタンプラリーも行った。

カ 職場体験、図書館見学等の受入状況

【受入状況】

区 分	日 程	依 頼 者	受入 人数	受入館
職場体験	4月20日	就労支援センターふう	1名	中央図書館
職場体験	4月21日	就労支援センターふう	1名	中央図書館
職場体験	7月5日～7月7日	浜田高校定時制2年生	1名	中央図書館
施設見学	7月19日	浜田ろう学校	5名	中央図書館
図書館実習	8月23日～8月29日	島根県立大学3年生	1名	中央図書館
施設見学	9月4日	島根県職員	10名	中央図書館
職場体験	9月20日～9月22日	浜田二中3年生	2名	中央図書館
生活科	9月27日	原井小学校2年生	33名	中央図書館
職場体験	9月28日～9月29日	浜田一中3年生	2名	中央図書館
施設見学	9月29日	就労支援センターふう	2名	中央図書館
職場体験	10月4日～10月6日	浜田東中3年生	2名	中央図書館
生活科	10月5日	三階小2年1組	18名	中央図書館
生活科	10月6日	三階小2年2組	18名	中央図書館
生活科	10月19日	岡見小学校2年生	8名	三隅図書館
生活科	10月24日	松原小学校2年生	20名	中央図書館
施設見学	10月24日	浜田養護学校幼児部3年生	6名	中央図書館
生活科	10月25日	岡見小学校2年生	8名	中央図書館
生活科	10月26日	原井小学校	4名	中央図書館
生活科	11月9日	原井小学校	4名	中央図書館
生活科	11月16日	石見小学校2年生	20名	中央図書館
生活科	11月29日	弥栄小学校2年生	8名	中央図書館
生活科	12月1日	国府小学校2年生	44名	中央図書館
生活科	12月5日	雲雀丘小学校2年生	7名	中央図書館
生活科	1月18日	長浜小学校2年生	42名	中央図書館
国語科	3月15日	三隅小学校2年生	26名	三隅図書館

キ 広報関係

図書館からのお知らせや実施イベントを広く利用者に周知することを目的に広報はまだへの掲載、図書館だよりの発行を実施した。

【実施状況】

図書館名	項 目	回 数	内 容
中央	広報はまだ	毎月1回	広報はまだの「図書館情報」利用案内や各種イベント情報等を掲載した。
	図書館だより	毎月1回	図書館だよりを作成し、館内やまちづくりセンター等で配布した。
	新着図書リスト	毎月1回	新着図書リストを作成し、館内で配布した。
	テーマ図書の配架、貸出	毎月1回	毎月テーマを決め、新着図書コーナー横を展示コーナーとして、テーマ図書の配架、貸出を実施した。
金城	図書館だより	毎月1回	図書館だよりを作成し、町内全戸配布のほか各関係機関、館内で配布した。
	テーマ図書の配架、貸出	毎月1回	毎月テーマを決め、展示コーナー5か所へテーマ図書の配架、貸出を実施した。

旭	図書館だより	毎月1回	図書館だよりを作成し、町内全戸配布のほか各関係機関、館内で配布した。
	テーマ図書の配架、貸出	毎月1回	毎月テーマを決め、展示コーナーへテーマ図書の配架、貸出を実施した。
三隅	図書館だより	毎月1回	図書館だよりを作成し、町内回覧のほか各関係機関、館内で配布した。
	テーマ図書の配架、貸出	毎月1回	毎月テーマを決め、展示コーナー7か所へテーマ図書の配架、貸出を実施した。

ク 幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本（R4 度より名称変更/（旧）しまね子育て絵本）

島根県から乳幼児への読書活動推進を目的に絵本セットの配本を受け、希望する保育園や幼稚園に配本する事業を実施した。

配本先 幼稚園1園：1箱、3回貸出

保育所7園：各2箱、3回貸出 ※子ども園を含む

保育所2園：各1箱、3回貸出

子育て世代包括支援センター：2箱、3回貸出

(5) 移動図書館配本事業

浜田市全体の図書館サービスの平均化及び子どもの読書環境整備を図り、読書活動の推進拡大を目的に平成 19 年 12 月から移動図書館配本事業を開始した。また、認知度向上のため、巡回先以外のまちづくりセンターのイベントや中央図書館開館 10 周年記念イベントに出向き、出張展示を行った。

【巡回コース】

1	今福小学校 10:00～10:40	今福まちづくりセンター 10:50～11:20	波佐小学校 12:40～13:20	波佐まちづくりセンター 13:30～14:00	小国まちづくりセンター 14:20～14:50	久佐まちづくりセンター 15:20～15:50
2	石見まちづくりセンター 佐野分館 9:20～9:50	雲城小学校 10:10～10:50	きんたの森交流館 11:00～11:30	金城中学校 12:50～13:20	木田まちづくりセンター 14:00～14:30	美又まちづくりセンター 15:00～15:30
3	市木まちづくりセンター 10:00～10:30	都川高齢者活動促進センター 10:50～11:20	旭中学校 12:30～13:00	旭小学校 13:10～13:50	和田まちづくりセンター 14:00～14:30	旭町南高台町内 14:50～15:20
4	岡見小学校 10:10～10:50	わくわくマーケット 11:00～11:30	三隅まちづくりセンター 12:45～13:15	三保まちづくりセンター 13:30～14:00	白砂まちづくりセンター 14:15～14:45	大麻まちづくりセンター 15:00～15:30
5	国府まちづくりセンター 有福分館 9:40～10:10	すくすく ※令和3年度で廃止	美川小学校 第四中学校 12:40～13:30	美川まちづくりセンター 13:40～14:10	美川まちづくりセンター 西分館 14:30～15:00	
6	弥栄小学校 10:10～10:50	安城まちづくりセンター 11:00～11:30	弥栄中学校 13:00～13:30	井野まちづくりセンター 14:00～14:30	黒沢まちづくりセンター 15:00～15:30	

【利用状況】

ステーション	利用者数（人）			貸出冊数（冊）		合 計	
	児童	学生	一般	一般書	児童書	利用者数	貸出冊数
1 コース（金城）	264	7	121	394	1,356	392	1,750
今福小学校	197	0	28	111	1,112	225	1,223
今福まちづくりセンター	10	0	4	11	8	14	19
波佐小学校	56	6	21	28	163	83	191
波佐まちづくりセンター	0	0	32	180	11	32	191
小国まちづくりセンター	1	0	16	12	20	17	32
久佐まちづくりセンター	0	1	20	52	42	21	94
2 コース（佐野・金城・木田）	165	0	108	337	701	273	1,038
石見まちづくりセンター 佐野分館	10	0	31	96	58	41	154
雲城小学校	139	0	20	46	597	159	643
きんたの森交流館	6	0	4	15	7	10	22
金城中学校	9	0	2	15	9	11	24
木田まちづくりセンター	1	0	11	48	1	12	49
美又まちづくりセンター	0	0	40	117	29	40	146
3 コース（旭）	122	0	86	273	459	208	732
市木まちづくりセンター	0	0	22	73	8	22	81
都川高齢者活動促進センター	0	0	26	120	0	26	120
旭中学校	12	0	9	35	15	21	50
旭小学校	102	0	3	4	378	105	382
和田まちづくりセンター	1	0	18	29	1	19	30
南高台町内	7	0	8	12	57	15	69
4 コース（三隅・大麻）	88	0	57	129	203	145	332
岡見小学校	59	0	5	6	156	64	162
わくわくマーケット	0	0	28	48	4	28	52
三隅まちづくりセンター	10	0	4	13	12	14	25
三保まちづくりセンター	8	0	5	7	12	13	19
白砂まちづくりセンター	10	0	3	10	18	13	28
大麻まちづくりセンター	1	0	12	45	1	13	46
5 コース（有福・美川）	43	1	110	257	284	154	541
国府まちづくりセンター 有福分館	7	0	35	77	65	42	142
すくすく ※令和3年度で廃止	—	—	—	—	—	—	—
美川小学校・第四中学校	32	1	25	54	127	58	181
美川まちづくりセンター	0	0	41	106	88	41	194
美川（西分館）	4	0	9	20	4	13	24
6 コース（弥栄・三隅）	65	6	58	85	274	129	359
弥栄小学校	56	0	9	17	182	65	199
安城まちづくりセンター	4	0	2	1	6	6	7
弥栄中学校	0	5	19	27	44	24	71
井野まちづくりセンター	2	0	15	17	32	17	49
黒沢まちづくりセンター	3	1	13	23	10	17	33

※ 児童 0歳～12歳、 学生 13歳～19歳

【出張展示】

日時	訪問先
8月11日（金・祝）9：30～12：00	中央図書館開館10周年記念当日イベント
10月28日（土）9：30～12：00	石見まちづくりセンターまつり

(6) 島根県寄託図書の貸出

島根県が浜田市へ寄託した学校図書館活用教育図書（浜田市立中央図書館に配置）約2,000冊を浜田市内の各小中学校へ貸出した。浜田地域以外の小中学校については申請に基づき、最寄りの分館へ搬送した。

【貸出実績】令和5年4月～令和6年3月

区分	利用団体数（件）	貸出冊数（冊）
校種別	小学校	28
	中学校	5
	その他	2
合 計	35	237

(7) 市寄託図書の貸出

平成27年9月1日から廃校となった学校の図書館資料を市教育委員会から寄託を受け357冊を市寄託図書として浜田市内小中学校に貸出を行った。島根県寄託図書と同様に浜田地域以外の小中学校については申請に基づき、最寄りの分館へ搬送を実施した。

【貸出実績】令和5年4月～令和6年3月

区分	利用団体数（件）	貸出冊数（冊）
校種別	小学校	9
	中学校	2
	その他	0
合 計	11	47

(8) 雑誌スポンサー制度

「浜田市立図書館雑誌スポンサー募集要領」に基づき、図書館が所蔵する雑誌の最新号に広告を掲載する雑誌スポンサー制度を継続して実施した。

【運用状況】

	中央図書館	三隅図書館
団体数	18団体	1団体
雑誌数	18誌	1誌

(9) 図書館施設使用料

ア 浜田市立図書館多目的施設使用料 238,200円

(10) 寄附関係

ア 中央図書館 現金 1件 10,000円
旭図書館 現金 1件 100,000円 図書カード (50,000円分)

令和5年度報告分(令和4年度実績)				令和5年度実績		担当課
成果		課題		成果	課題	
1 家庭における子ども読書活動の推進（親子読書）						
1 乳幼児期からの読書活動の推進						
(1)ブックスタート事業の推進 絵本を紹介して心ふれあうひとときを持つきっかけとしてもらうために、1月1回の乳児健康診査(4か月健診)時にブックスタート事業を実施し、赤ちゃんとその保護者に絵本を1冊贈呈します。乳児健康診査が受診できない場合は、訪問などの機会を通じて全ての子どもに絵本を贈呈できるようにします。	乳児健診において（受診できない場合は訪問等で）赤ちゃんとその保護者に絵本を1冊贈呈した。	新型コロナウイルス感染防止のため休止していた読み聞かせを再開し、絵本の紹介をしながら贈呈できるように努める。	乳児健診において読み聞かせを再開し、絵本の紹介をしながら保護者へ絵本を1冊贈呈した。	保護者に絵本の内容を伝えることで、より絵本に親しみがわき、子どもへの読み聞かせが充実できると思われる。引き続き実施していく。	子ども・子育て支援課	
(2)乳幼児健診等での子ども読書活動の推進 親子が絵本を通してふれあいを深めていくきっかけとなるように、1歳6か月健康診査・3歳児健康診査（各健診月1回実施）の待合において絵本にふれあう機会を設けています。また、乳幼児健診において、子どもの年齢に応じた絵本の選び方や絵本の紹介、電子メディアとの適切な関わり方、絵本の読み聞かせの大切さ等について周知・啓発し、親子で読書を楽しむことができるよう支援します。	新型コロナウイルス感染防止のため、待合で絵本を置くことを休止したが、健診における保健師との話の中で絵本や読み聞かせの大切さやメディアとの付き合い方などの話をした。	親子が絵本を通してふれあいを深めていくきっかけとなるように、1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査（各健診月1回実施）の待合において絵本にふれあう機会を再開していく。	親子が絵本を通してふれあいを深めていくきっかけとなるように、1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査（各健診月1回実施）の待合において絵本にふれあう機会を再開した。また、講座を通して、メディアとの付き合い方について説明した。	引き続き、健診において絵本にふれあうきっかけづくりを行う。また、メディアとの上手な付き合い方についてもメリット・デメリットを説明し伝えていく。		
2 子育て世代包括支援センターにおける読書活動の推進						
(1)蔵書の充実と貸し出しの推進 親子で絵本に対して興味や関心を持ち、読書を楽しむことができる環境づくりに努めます。中央図書館による団体貸出しや、しまね子育て絵本、佐々田奉公会簡易閲覧所の利用促進を図り、親子でより多くの図書と出会える環境づくりを支援します。	中央図書館による団体貸し出しやお楽しみ子育て絵本など、より豊富な絵本をそろえることで、多くの絵本との出会いの環境づくりに取り組んだ。また、時期にあわせておすすめの絵本を紹介するコーナーを設けた。	引き続き貸出しでできる蔵書の充実を図り絵本に集中できる落ち着いた環境づくりに努める。	中央図書館による団体貸し出しやお楽しみ子育て絵本など、より豊富な絵本をそろえることで、多くの絵本との出会いの環境づくりに取り組んだ。また、時期にあわせておすすめの絵本を紹介するコーナーを設けた。	引き続き貸出しでできる蔵書の充実を図り絵本に集中できる落ち着いた環境づくりに努める。	子ども・子育て支援課	
(2)読み聞かせの充実と啓発 親子で絵本の楽しさを体験する場を提供するため、支援センター事業の中で、職員や講師、ボランティア等による絵本の読み聞かせの場を増やします。妊娠期からの取り組みの一環として、ママパパ学級等においても、読み聞かせの大切さについて知らせていきます。	ボランティアサークルによる読み聞かせの会を月2回実施した。また、各種事業において職員が読み聞かせの場を持つことで、子どもの想像力や感性を育て親子で心地よいひと時を共有してもらうことができた。	今後もこれまでの活動を継続させ、保護者に対し、読み聞かせボランティアの活用や、読み聞かせボランティア活動への参加を呼びかけていく。	ボランティアサークルによる読み聞かせの会を月2回実施した。また、食育講座等で事業の導入に職員が読み聞かせの場を持つことで、子どもの想像力や感性を育て親子で心地よいひと時を共有してもらうことができた。	今後もこれまでの活動を継続させ、保護者に対し、読み聞かせボランティアの活用や、読み聞かせボランティア活動への参加を呼びかけていく。		
(3)読み聞かせグループの育成と連携 子育て中の保護者を中心とした、絵本の読み聞かせグループの育成と活動の支援を行います。	支援センター事業の中で読み聞かせの場を提供した。	これまでの活動を継続させ、場や情報の提供をし、読み聞かせボランティアの活動支援をしていく。	支援センター事業の中で読み聞かせの場を提供した。	これまでの活動を継続させ、場や情報の提供をし、読み聞かせボランティアの活動支援をしていく。	子ども・子育て支援課	

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
(4)研修会の充実 子育て中の保護者や地域の子育て応援隊等のボランティアに対し、絵本の楽しみ方や選び方、読み聞かせの意義等について研修の場を提供します。	地域で開催される子育て広場等で関わっている方同士の情報交換を行う中で、読み聞かせの大切さについて学びを深めた。	子育て広場に参加する子どもは0歳児が多くなってきており、対象にあわせた研修内容を検討していく。	地域で開催される子育て広場等で関わっている方同士の情報交換を行う中で、読み聞かせの大切さについて学びを深めた。	子育て広場に参加する子どもは0歳児が多いので、対象にあわせた研修内容を実施していく。	子ども・子育て支援課
3 「家族(うちどく)」の推進					
(1)読書環境の整備 「しまね子育て絵本」「佐々田文庫」「移動図書館車」「寄託図書」「団体貸出」を活用することで、図書にふれやすい環境を整備します。 また、市立図書館、子育て世代包括支援センター、保育所、認定子ども園、幼稚園、学校での読み聞かせの充実を図ります。	県立図書館「幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本」(「しまね子育て絵本」から名称変更)や「佐々田文庫」の絵本等により読書環境の整備に努めた。また、乳幼児健診等で資料を配布し、絵本の読み聞かせの大切さについて啓発した。	引き続き環境整備と読み聞かせの機会の充実を図る必要がある。	乳幼児健診等で資料を配布し、絵本の読み聞かせの大切さについて啓発した。保育所等11施設に年間33回「しまね子育て絵本」の貸出を行った。「佐々田文庫」は、小中学校、まちづくりセンター等13か所に絵本を配布し、年2回の入替を実施するなど本を手軽に手に取れる環境の充実に努めた。 団体貸出により学校等における読書環境の充実を図った。おはなし会の開催、おすめの本の展示等により読み聞かせの大切さについて啓発した。	引き続き、本にふれやすい環境整備や読み聞かせの機会の充実を図る必要がある。 「佐々田報公会」の配本場所や「移動図書館車」の巡回先の利用状況を検討し、一層の利用向上に努める必要がある。	まちづくり社会教育課 子ども・子育て支援課 学校教育課 教育総務課
(2)各家庭への働きかけ ママパパ学級、乳幼児健診、浜田親子共有応援プログラム(通称「HOOP!」)の実施により家族の大切さを伝えるよう努めます。 また、子育て世代包括支援センター、保育所、認定子ども園、幼稚園、学校、図書館で連携し、出産前から家読を勧めるとともに、図書館イベントによる家読の推奨を行います。	各種事業において絵本にふれあう機会を設け、大切さについて伝えることに努めた。	妊娠期から絵本にふれあう機会となるように、ママパパ学級や子育て応援アプリを使っている情報提供等を実施する。	各種事業において絵本にふれあう機会を設け、大切さについて伝えることに努めた。	妊娠期から絵本にふれあう機会となるように、ママパパ学級や子育て応援アプリを使っている情報提供等を実施する。	子ども・子育て支援課

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
3 図書館による地域の読書活動の推進					
(1)子ども読書会の活動推進 まちづくりセンターで毎月実施している「子ども読書会」や小学校と連携して開催している「調べる学習応援講座」等、地域・学校と連携した情報発信に努め、読書に関連した行事の充実を図っていきます。		子ども読書会は、小学校3年生から6年生までを対象に浜田地域4地区において開催した。10月、12月、3月に4地区合同で開催した。4地区24人の児童が参加した。また、調べる学習応援講座は、4地域全てで開催した。	今年度は全地区で子ども読書会を開催できた。また、野外活動として講師を招いての浜田城址の見学ができた。今後も継続して取組を進めていきたい。	子ども読書会は合計17名の児童が参加し募集した全4会場で開催した。お楽しみ会等年3回合同開催し交流を図った。学校図書室担当課と連携し各地区で開催した。	教育総務課
(2)簡易閲覧所の利用促進 佐々田奉公会簡易閲覧所について、引き続き資料の充実、周知活動等による利用促進を進めます。		「浜田市佐々田文庫整備基金」から図書310冊を購入し、市内13か所の簡易閲覧所の充実を図った。	引き続き計画的に年2回の配本を実施していききたい。	「浜田市佐々田文庫整備基金」から図書313冊を購入し、市内13か所の簡易閲覧所の充実を図った。年2回本の入替(配本)を実施した。	
(3)移動図書館の利用促進 市立図書館への来館が困難な子どものための読書機会の提供として、資料の充実や運行ルートの見直し等によりさらなる利用促進を図っていきます。		6コース33か所を、月1回ペースで巡回した。1,252人の利用者で4,377冊の貸出があった。	移動図書館車の更新を控えており、浜田地域を含めて周知していく必要がある。	利用が少ない巡回先もあり、現在の巡回コースの中で運行ルートの見直し等により利用促進を図る必要がある。	教育総務課
III 学校等における子ども読書活動の推進					
1 保育所、認定こども園、幼稚園における読書活動の推進					
(1)読み聞かせの充実、親子読書の推進 絵本や紙芝居などの読み聞かせをさらに充実させ、子どもの読書習慣の定着を促進するとともに、公共図書館や読み聞かせボランティアを積極的に活用していきます。 親子読書の推進にあたっては、保護者が家庭で気軽に読み聞かせできるように、絵本の貸し出し、蔵書や絵本コーナーの充実など環境づくりに努めます。		全ての施設において、毎日職員による読み聞かせを実施している。また、定期的に保護者やボランティアによる読み聞かせを実施している施設もある。家庭に対して、定期的に図書を購入してもらったり、施設所蔵図書等の貸出しを行い、親子読書の推進に努めている。	これまでの取り組みを継続させ、読書習慣の定着を目指す。施設に対しても、読み聞かせや公共図書館の活用等呼び掛けしていく。	これまでの取り組みを継続させ、読書習慣の定着を目指す。施設に対しても、読み聞かせや公共図書館の活用等呼び掛けしていく。	子ども・子育て支援課

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
(2)保護者への啓発、情報提供 保護者会や参観日などの行事や「クラスだより」、「園だより」などを通じて、親子読書や読み聞かせの大切さ、メディアに長時間接触することの子どもへの影響などについて、保護者への啓発を行っています。 また、保護者が子どもに読み聞かせたい本を選んだり、保護者自身が絵本に親しんだりできるよう、絵本の紹介や読書に関する情報提供を積極的に行っています。		「園だより」等により親子読書のすすめや本の選び方等保護者への情報提供を実施している。またメディアとの関わりについて、参観日等を通じて保護者へ啓発を行っている。	「園だより」等により親子読書のすすめや本の選び方等保護者への情報提供を実施している。またメディアとの関わりについて、参観日等を通じて保護者へ啓発を行っている。	引き続き、保護者への情報提供に努めるとともに、研修会等を企画し、親子読書や読み聞かせの大切さについて啓発を行う。	子ども・子育て支援課
(3)研修会等参加による職員の資質向上 園内研修を推進するなど、子どもの読書活動に対する重要性を認識するとともに、子どもの発達段階に合わせた絵本の選択や読み聞かせ技術、知識の習得を目指します。		専門家や読書ボランティアの方等からの情報を取り入れ、読情報、知識の習得に努め、職員の資質向上を行う。	専門家や読書ボランティアの方等からの情報を取り入れ、読情報、知識の習得に努め、職員の資質向上を行う。	研修会等への参加や積極的な情報、知識の習得に努め、職員の資質向上を行う。	子ども・子育て支援課
2 小学校、中学校における読書活動の推進					
(1)学校図書館の整備・充実 学校図書館資料の充実のため、市立図書館や他の学校図書館との連携・情報交換など、学校図書館と市立図書館とネットワークの充実を図ります。 学校図書館図書標準の達成を目指すとともに、地域に関する昔話や人物伝、伝統芸能等の地域資料の整備・充実に努めます。 また、長期休業期間中の読書活動を推進するため、図書の貸出や調べ学習の支援などに取り組みます。		学校図書館と市立図書館のネットワークの充実を図る。地域に関する資料の整備・充実に努める。	学校司書連絡会等を開催し、学校図書館間のネットワークの充実を図った。 小学校16校中14校、中学校9校中7校において、学校図書館図書標準を達成した。 夏季休業中の図書館開放日に、図書の貸出や調べ学習の支援に取り組んだ。	学校図書館と市立図書館のネットワークの充実を図る。地域に関する資料や図書館活用教育に必要な図書の整備・充実に努める。	学校教育課
(2)読書習慣づくりの推進 児童生徒の発達段階に応じた年間指導計画の作成に努めるとともに、小学校1、2年生に読書ノートを配付し、読書習慣を身につけ、読書の幅を広げられるよう読書生活の基礎づくりを行います。 学校図書館を中心とした図書館活動への積極的参加を促進するため、本の楽しさを知り、読書へのきっかけとなる機会（朝読書、読み語り、ブックトーク、アニメシオン、ビブリオバトル、読書ビンゴ、味見読書等）を積極的に設け、読書に親しめる環境づくりに取り組みます。 また、図書をコミュニケーションツールとして、家族で相互理解を深め、家族の絆が深まるよう、家読(家庭読書)を推進していきます。		小学校1、2年生に読書習慣を身に付けるための取組に力を入れる必要がある。中学校での読書み聞かせを増やし、読書に親しめる環境づくりに取り組むんでいく。	各学校において、朝読書等の読書週間づくりに取り組んだ。 【朝読書】小学校15、中学校9【読み聞かせ】小学校16、中学校8 【ビブリオバトル】中学校2【家読】小学校13、中学校2	学校司書一人ひとりの資質向上を図っていく必要がある。	学校教育課

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
(3)学校司書等配置事業の推進 引き続き学校司書（学びのサポーター）を配置し、学校における読書活動の推進と学校図書館を活用した課題解決的学習や探究的学習の推進を図ります。 また、学校司書の研修の場を設け、GIGAスクール構想への対応など、学校司書の資質の向上を図るとともに、情報交換に努めます。 継続的に学校司書を配置していくため、その役割や必要性を保護者や市民へ周知し、学校司書に対する理解が深まるよう取り組みます。 これらの取組を進めるため、教育委員会に学校図書館支援センターを引き続き設置し、学校司書等の支援や情報共有・情報発信に取り組みます。	全25校に学校司書（学びのサポーター）を配置し、学校における読書活動の推進等に取り組んだ。学校司書連絡会を4回、教職員・学校司書対象研修を2回実施し、資質向上を図った。中央図書館に学校司書のおすすめ本及びポップ並びに学校司書の仕事内容を説明した資料を掲示し、市民への周知に努めた。	新規の学校司書の育成を含め、学校司書の更なる資質向上を図っていく必要がある。	全25校に学校司書（学びのサポーター）を配置し、学校における読書活動の推進等に取り組んだ。学校司書連絡会を4回、教職員・学校司書対象研修を2回実施し、資質向上を図った。中央図書館に学校司書のおすすめ本及びポップ並びに学校司書の仕事内容を説明した資料を掲示し、市民への周知に努めた。	学校司書一人ひとりの資質向上を図っていく必要がある。	学校教育課
(4)学校図書館活用教育の推進 各教科、総合的な学習の時間等における学校図書館の活用を行うとともに、読書の幅の拡充及び調べ学習の支援のため、学校図書館の学習・情報センターとしての機能充実を図ります。 教員が学校図書館活用教育の授業ができるように研修会を開催したり、教育委員会の学校図書館担当者が校内研修に参加したりすることで、学校図書館活用教育の授業拡大を行います。 また、学校図書館活用教育研究指定校を指定し、学校として組織的に取り組む体制を整えるとともに、教育委員会に指導主事を配置して指導助言を行うことで、学校図書館活用教育の更なる普及に取り組まします。 引き続き「浜田市調べる学習コンクール」を開催し、児童・生徒の調べる力の向上に努めます。	学校図書館活用教育研修会を開催し、学校図書館を活用した探究的な学習について講義を聞いた。ワークショップで経験したりした。 (参加者50名) 指導主事が出前授業を行った。校内研修に参加したりして授業拡大に努めた。2校の研究指定校が2回ずつ公開授業を行った。 (参加者65名) 調べる学習コンクールには、昨年度より多い1616点 (応募人数1658人) の応募があった。高学年や中学生の作品が読みごたえがあり質の向上が見られた。	学校司書に加え、司書教諭の資質向上にも取り組んでいく必要がある。	学校図書館活用教育研修会を開催し、学校図書館を活用した探究的な学習について講義を聞いた。ワークショップで経験したりした。 (参加者60名) 指導主事が出前授業を行った。校内研修に参加したりして授業拡大に努めた。2校の研究指定校が2回ずつ公開授業を行った。 (参加者79名) 調べる学習コンクールには、1616点の応募があった。低・中学年の作品が全国コンクールでよい成績をおさめた。	学校司書に加え、司書教諭の資質向上にも取り組んでいく必要がある。 「学び方指導体系表」をもとにした各学年で取り組みによって、児童・生徒の情報活用能力を育てていきたい。	学校教育課
(5)特別支援学級における読書活動の推進 児童生徒の発達や障がいの状況に応じた読書センター、学習・情報センター機能の整備を進めるとともに、教職員を対象とした研修会を促進します。 また、「視覚障害者の読書環境の整備の推進に関する法律」(読書バリアフリー法)等に基づき、市立図書館や島根県西部視覚障害者情報センター等と連携し、バリアフリー図書を整備するとともに、島根県西部読書普及センターのバリアフリー図書を活用し、特別支援学級における読書活動を推進します。	特別支援学級の児童生徒に応じた図書資料の選書を行い、読書活動の推進に努めた。	児童生徒の状況に合わせた読書活動の推進を図れるよう、研修会等を開催する必要がある。	特別支援学級の児童生徒に応じた図書資料の選書を行い、読書活動の推進に努めた。	児童生徒の状況に合わせた読書活動の推進を図れるよう、研修会等を開催する必要がある。 バリアフリー図書の活用方法について検討する。	学校教育課

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
3 高等学校における読書活動の支援	(1)読書活動の支援 高等学校における生徒の読書活動を支援するため、市立図書館における団体貸出等のサービス提供やイベント行事の情報発信・広報活動、生徒の職場体験等の受入れを行います。 また、市教育委員会主催の学校司書研修等に高等学校の教職員が参加できるように配慮し、教職員の資質向上を支援します。	職場体験とまではいかないが、特別支援学校2校が図書館見学を行った。 コロナ禍で控えていた浜田市以外の学校司書や教職員の参加について、今後は適宜参加できるように配慮する。	市内高校生に図書館イベントへの参加を呼びかけ、図書館の活動に興味を持っていただくよう働きかけを行った。	新着本や高校生へのお薦め本の紹介等学校に協力をいただき、積極的な情報発信を行うべく必要がある。	学校教育課
4 特別支援学校における読書活動の支援	(1)読書活動の支援 市立図書館におけるバリアフリー図書の収集拡大、団体貸出等のサービス活用の推進、図書館の施設見学の積極的な受入れ、読書推進に関する情報提供や協力・助言を行い、特別支援学校における読書活動を支援します。 また、市教育委員会主催の学校司書研修等に特別支援学校の教職員が参加できるように配慮し、資質向上を支援します。	NDCで分類してあった点字本、ＬＬブックを集約し、大活字本とともにバリアフリーコーナーを設けた。 コロナ禍で控えていた浜田市以外の学校司書や教職員の参加について、今後は適宜参加できるように配慮する。	令和5年度は、2校の施設見学の受入を行い、図書館の利用や読書活動の支援を行った。	バリアフリー図書の収集に努めるとともに島根県西部視聴覚障害者情報センターと連携し、読書活動を支援していく必要がある。	学校教育課
Ⅳ 図書館における子ども読書活動の推進					
1 読書環境の整備、充実					
(1)児童図書の充実 絵本などの児童図書のほか、調べ学習活用図書やヤングアダルト世代向けの図書などの充実を図ります。また、県立図書館発行の「おすすめしたい こどものほん」など各種推進図書等の積極的な購入、受入れに努めます。	令和4年度の児童書購入冊数は1,947冊で全購入冊数の26.4%にあたる。児童書蔵書冊数は99,767冊で全蔵書数の33.5%になる。課題図書、県立図書館おすすめの本等積極的に購入した。	利用者数が令和4年度実績で小学生は10000人を超えているが、中学生、高校生合わせて2,000人をわずかに超える程度である。	令和5年度は、ふるさと寄附を財源として3,773冊を蔵書登録し、児童書の充実を図った。課題図書、県立図書館おすすめの本その他推奨図書等を積極的に選書した。	引き続き各種推進図書等を積極的に受入るとともに教科書に関連した図書や調べ学習用図書の購入に努める必要がある。ヤングアダルト世代に向けた魅力ある図書の充実が必要である。	教育総務課
(2)子ども向け行事、サービスの充実 子どもがより市立図書館を利用し、読書に親しめるよう、おはなし会をはじめとした子ども向け行事やこどもの読書週間等における各種イベントの充実を図ります。また、子どもの本選びの支援、本との出会いの機会の創出のため、定期的な特集展示やブックリストを作成し、読書相談等レファレンスサービスの機能向上を図ります。	定例のおはなし会(中央：毎週の読み聞かせ、月2回の電子紙芝居、月1回のストーリーテリング、金城・旭・三隅月1回のおはなし会とワークショップ)以外に、外国の方による外国語の読み聞かせが始まった。	国際センターと連携して、外国語の読み聞かせを2回行ったが、今後も継続していきたい。おはなし会のますますの周知を図っていく必要がある。	各館における定例のおはなし会のほか、こわいおはなし会やクリスマスのおはなし会等季節ごとにボランティアと協働でおはなし会等のイベントを開催した。 これまでのおはなし展示等に加え、毎月の児童書の特集展示も開始した。 「子育てお楽しみ貸出セット」のサービスを開始した。	定例のおはなし会や継続した子ども向け行事の開催を行うとともに、イベントの参加から本のに親しみ、図書館利用に繋がるものになるよう内容を検討していく必要がある。	教育総務課

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果	課題	成果	課題		
(3)中学生や高校生に向けたサービスの充実 読書から離れがちな中学生、高校生へのサービスの充実として、ヤングアダルト図書を積極的に収集します。また、電子図書館における中高生向けの電子書籍の収集や、タブレット端末の利用促進等、中高生に魅力ある図書館づくりに努めます。	ヤングアダルト図書142冊購入し、5,466冊の蔵書である。電子書籍も1,867点となっている。学習コーナーへの動線上にヤングアダルトコーナーを設けている。また、市内中学生の職場体験の際、「おすすめの本」のポップを作成し紹介した。	ヤングアダルト世代の利用が、学習コーナー中心となっており、なかなか読書利用につなげていない。学校教育課地域等学校の図書館利用につなげた。	ヤングアダルト図書221冊の受入を行い、資料の充実を図った。電子書籍も新たなコンテンツを208点登録を行った。令和5年度は、高校魅力化コンソーシアム事業を活用し、10周年記念事業イベントに参加してもらい関わりりの機会を持った。	教育総務課	
(4)障がいのある子どものための読書環境の整備・充実 点訳図書や大活字本、録音資料等を収集し、障がいのある子どもが読書に親しめるようサービスの充実を図るとともに、県立図書館や島根県西部視覚障害者情報センターのバリアフリー図書の積極的な活用を推進します。また、学習の一環として、市立図書館を利用する機会を提供します。	点字本66冊、大活字本1,103冊とCD、DVD等所蔵している。カウンター前にバリアフリーコーナーを設け、大活字本、点字本、ししブックを並架している。	障がい者、高齢者向けの資料が多いので、子ども向け資料の充実図る必要がある。また、特別支援学校、特別支援学校との関係を作っていくきたい。	点字図書や触る絵本バリアフリー図書をカウンター前にコーナーを設け図書の配架を行った。浜田ろう学校の図書館見学を受入れ図書館の利用促進を行った。	教育総務課	
(5)司書の資質向上 図書館司書として必要な資質・能力の向上を図るため、積極的に専門研修等を受講し、図書館サービスの向上に繋がります。	県立図書館から講師を招いたり、浜田市誌編集室に依頼して郷土資料について講義を受けた。館内でミニ研修を行った。	調べる学習の応援講座や学校関係者との対話が続け、OJTによる研修を進めることで、実践的な資質を向上していきたい。	県立図書館職員の講師による研修や郷土資料研修を実施し、職員の資質向上を図った。	教育総務課	
(6)移動図書館の利用促進 市内山間部の小中学校等を巡回する移動図書館車「ラブック号」について資料の充実、学校等を通じた利用促進を図り、市立図書館へ来館が困難な子どもにも読書機会を提供します。また、今後の公共施設統廃合や地域事情等を勘案しながら、運行ルートの見直しを検討します。	市内33か所を毎月巡回する移動図書館車両は、年間1252人の利用者と4377冊の貸出冊数の実績である。70歳以上の利用が23%であり、貴重な読書機会の提供となっている。	利用者の63%が児童であり、学生は1%にとどまっている。貸出冊数も70%が児童書である。	令和5年度も市内33か所を月1回巡回し、1,301人の利用者と4,752冊の貸出を行い、図書館から遠い地域の児童に図書に触れる機会を提供した。運行ルート検討のため、保育施設等にアンケートを実施した。	教育総務課	
2 関係機関・団体との連携、協力					
(1)学校図書館との連携、協力 団体貸出や学校図書館活用教育図書の貸出等の利用促進を図り、学校図書館の充実を支援します。また、学校図書館との定期的な連絡会議を開催し、相互の情報交換やさらなる支援体制について検討し、連携・協力を一層進めていきます。	寄託図書資料リストの提供、各図書館への配送サービスを行った。職場体験、図書館見学を積極的に受入れた。	調べる学習の応援講座や審査会の支援を行った。図書館司書の資質向上のためにも、さらに協力していく必要がある。	寄託図書貸出、団体貸出、新着図書リストの提供等を行っている。	教育総務課	

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
(2)まちづくりセンター等との連携、協力 子ども読書会開催や佐々田奉公会簡易閲覧所の設置・運営、市立図書館蔵書の配本等、地域の読書活動推進のためにまちづくりセンターや子育て世代包括支援センター等との連携・協力を図っていきます。 また、浜田市世界子ども美術館や郷土資料館といった社会教育施設や関係機関の行事とコラボした展示など、郷土のことをより理解したり、大切に思うたりする取組を推進します。	市内4か所で小学校3年生～6年生児童の読書会を月1回継続した。第3次浜田市子ども読書推進計画の説明を、まちづくりセンター職員全体会で行った。また、佐々田奉公会簡易閲覧所を市内13か所に設置し、年2回図書を入替えた。	子ども読書会の他、まちづくりセンターの依頼を受け、1年生向け読書感想文教室を行った。今後さらに、地域との連携を強化し、子ども読書推進計画を周知していく必要がある。	市内4か所で小学校3年生～6年生児童の読書会を月1回開催した。また、佐々田奉公会簡易閲覧所としてまちづくりセンターに本を配置し、年2回図書を入替えた。	まちづくりセンターや社会教育施設等に子ども読書推進計画についての周知を継続して行うとともに、図書館活用について検討し、提案していく必要がある。	教育総務課
(3)公共図書館との連携、協力 リクエストサービスや図書館相互貸借等において、他の公共図書館との連携・協力を図り、子どもの「読みたい」という思いに応えたい。 また、県立図書館「しまね子育て絵本」を活用して、保育所、認定子ども園、幼稚園、子育て世代包括支援センターなどの各施設に配本し、就学前の子どもが読書に親しむ環境づくりに努めます。	相互貸借、リクエストサービスにより利用者のニーズに可能な限り応えた。また、県立図書館「幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本」(「しまね子育て絵本」から名称変更)を活用して、各施設に配本した。	相互貸借、リクエストサービスについては、子どもの利用がなかった。リクエストできるところを子どもにも周知していく必要があると感じた。	リクエストサービスに相互貸借で対応した。県立図書館の「幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本」を活用して、各施設に配本し、未就学児の読書環境づくりに努めた。	引き続き「幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本」の周知、利用促進に努める必要がある。	教育総務課
(4)島根県西部視聴覚障害者情報センターとの連携、協力 対面朗読サービス提供のため情報共有に努め、バリアフリー図書の展示等、障がいのある子どもたちの読書活動の支援のため、連携・協力を図ります。	NDCで分類してあった点字本、ＬＬブックス集約し、大活字本とともにバリアフリーコーナーに排架した。	島根県西部視聴覚障害者情報センターとの連携が年1度の展示以外ほとんどできていない。	引き続き、バリアフリー図書コーナーに配架した。島根県西部視聴覚障害者情報センターの展示を受け入れ、周知に努めた。	島根県西部視聴覚障害者情報センターと図書提供や職員研修等積極的に連携していく必要がある。	教育総務課
(5)ボランティアとの連携、協力 子どもが本に出会い、本に親しむ機会の充実のため、おはなし会や各種子ども向け行事において、しまね子ども読書等推進の会浜田支部をはじめとしたボランティアとの連携・協力を図ります。	定期的に開催している読み聞かせやストーリーテリング、電子紙芝居等ボランティアによる取組が進んでいる。また、読書週間イベント等ボランティアとの共催の事業に取組んだ。	それぞれの活動として取組んでいるので、横のつながりが必要である。	定期的に開催している読み聞かせやストーリーテリング、電子紙芝居等ボランティアによる取組が進んでいる。また、読書週間イベント等ボランティアとの共催の事業に取組んだ。	ボランティア団体の協議会を設置する必要がある。	教育総務課
3 読書活動の啓発、情報発信					
(1)こどもの読書に関する啓発活動 こどもの読書週間や秋の読書週間等における各種イベントやリーフレット等を通じて、市立図書館や読書に対する理解を深め、子ども読書の普及、啓発を図ります。	読書週間での取組として、各館個性を生かしたイベントを開催を計画した。	各読書週間での取組については参加者が集まるが、定例のおはなし会はおなじみの子が多い。幅広く周知を図りたい。	子ども読書週間に、子ども読書等推進の会浜田支部の協力し、おはなし会とワークショップを開催した。各館において、図書館の利用促進、読書普及のためのイベントを実施した。	読書の楽しさを伝え、図書館利用に繋がるイベントづくりを検討していくとともに広報、啓発していく必要がある。	教育総務課

令和5年度報告分(令和4年度実績)			令和5年度実績		担当課
成果		課題	成果	課題	
(2)情報発信の充実 おはなし会や、講演会などの子どもの読書活動に関する情報を、市報や図書館だより、ホームページ、パンフレット等により積極的に発信します。	図書館だよりやホームページで情報発信に努めた。市報に図書館の情報コーナーがあり、司書おすすめの本の紹介等読書活動の情報を発信した。	来館者に魅力あるイベントを今後も考えていきたい。	図書館だよりやホームページで情報発信に努めた。市報の図書館情報コーナーにおいて、司書おすすめの本の紹介等読書活動の情報を発信した。中央図書館において、各館の紹介展示を行った。	情報を魅力的に広く伝える効果的な情報発信を検討していく必要がある。	教育総務課
(3)職場体験や各種子ども向け講座の開催 子どもが市立図書館を身近に感じ、親しみ、図書館の役割を理解するために、職場体験学習や図書館見学の受け入れ、読書に関する子ども向け講座を開催します。	中学校4校の職場体験、小学校12校の図書館見学のほか、特別支援学校2校、幼稚園1園を受け入れた。	特別支援学校からの見学依頼があるなど広がりを見せている。今後も積極的に受け入れていきたい。	中学校3校職場体験、学校14校の図書館見学のほか特別支援学校2校を受け入れた。また、子ども読書会を市内4会場で実施した。	引き続き見学や職場体験を積極的に受け入れるとともに、図書館の役割、魅力を子どもたちに伝える工夫をしていく必要がある。	教育総務課
4 ボランティアの育成、支援					
(1)ボランティアの育成 ボランティアの養成講座、研修会等を開催し、読み聞かせ等ボランティアの育成、技術向上を支援します。市報等を通じた新規ボランティアの募集など、新たな人材発掘に取り組めます。	それぞれのボランティアの活動に対して、支援した。	修会等開くことができず、各ボランティアに依存してしまっただ。新たな人材を受け付けているが周知が足りなかった。	子ども読書等推進の会で子どもの読書に関する講演会を開催した。	図書館としてボランティアの受け入れ体制を整える必要がある。	教育総務課
(2)ボランティアの活動支援 ボランティア交流会の開催などボランティア相互の連携、情報共有を支援します。また、ボランティアへの情報提供・交換や、ボランティアとの協働による行事の開催、ボランティア活動の場の提供など、市立図書館や地域等における活動を支援します。	事前の話し合いにより連携し、工夫されたイベントを開催することができた。	既存のボランティアの活動に任せた形になってしまった。ボランティア同士をつなぐがりを深めるように研修、話し合いをした。	定例のおはなし会をボランティアにより実施した。令和5年度は、開館10周年記念事業をボランティア団体と連携して実施した。	各ボランティアの繋がりを深める研修や協議の場を設ける必要がある。	教育総務課

第3次浜田市子ども読書活動推進計画における数値目標

内容	令和2年度実績	令和8年度目標	令和4年度実績	令和5年度実績	担当課
子育て世代包括支援センターの事業で行う全ての読み聞かせの回数と参加者数	—	50回 延べ840人	55回 延べ558人	72回 延べ1,039人	子ども・子育て支援課
移動図書館、簡易閲覧所の貸出冊数	5,704冊	7,200冊	5,261冊	6,004冊	教育総務課
学校図書館の1人あたりの年間貸出冊数	小学校102冊 中学校23冊	小110冊 中25冊	小90冊 中19冊	小学校 84冊 中学校 21冊	学校教育課
学校司書または学校図書館支援員の配置率	100%	100%	100%	100%	学校教育課
平日の読書時間30分以上の児童・生徒の割合	小28.6% 中28.5%	小37.6% 中34.0%	小28.8% 中28%	小学校30.5% 中学校28.1%	学校教育課
児童図書蔵書数	96,434冊	110,000冊	99,734冊	102,385冊	教育総務課
市民一人当たりの図書貸出数	4.9冊	5.5冊	5.1冊	5.1冊	教育総務課
図書館利用者カード登録者の割合	42.5%	45.0%	52.8%	58.4%	教育総務課
図書館ボランティア交流会の回数	0回	2回	0回	0回	教育総務課
電子書籍タイトル数	1,921点	2,200点	1,867点	2,075点	教育総務課
※年度における実利用者数			6,223人	6,067人	教育総務課

※「図書館利用者カード登録者の割合」については、次期計画では、実態に沿う数値に変更します。

協議会委員の皆様からのご意見

1. 近年、図書館は「にぎわい創出」や「まちづくり」の役割を担っていると思う。浜田市立図書館でも市民と連携し、こうした事業やイベントを実施してはどうか。

例えば、益田市立図書館ではマルシェの開催や市民との連携した事業やイベントを行っている。館内だけでなく館外へ出向いた図書館活動や事業を実施することを検討してはどうか。

《参考》

来^{らい}ぶらりマルシェ

- 【内容】 手づくりの食べ物や、ハンドメイド雑貨の販売、ボディケアなどを月に一度、図書館にいろいろなお店を出店。
- 【場所】 益田立図書館 前庭等
- 【主催】 来ぶらりマルシェ実行委員会

2. 子ども読書活動推進計画の進捗管理を主となって取り組める人を置いて、組織体制を整えるべきではないだろうか。
3. 休館日を週 1 回とし、職員の研修やイベント企画に、充てるべきではないか。

